

UPZ 内 5 市町との意見交換における主な御意見について

本年 1 月 17 日～19 日に UPZ 内の 5 市町と意見交換を行ったところ、当該時点で頂戴した主な御意見を整理・集約すると下記のとおり。

■原子力防災の考え方について

- PAZ、UPZ 及び UPZ 外の考え方の違いとそれに基づく防護措置の違いについて、住民が納得できるような説明が必要。

■避難計画等、防災対策全般について

- 東日本大震災の経験から、複合災害を想定した実効性のある避難計画とする必要あり。
- 被災地として、津波等の自然災害の避難計画の実効性向上も重要課題である。
- 復興事業を進める中、防災対策のより一層の具体化を目指すことに努力をしている。国、県も地域の実情を理解したうえで検討を進めていただきたい。

■避難先について

- 計画上想定される避難先が被災等により使用できない場合の対応策を検討する必要あり。
- 避難先との調整課題について、自家用車の駐車場所の確保等、個別課題の解決策を検討する必要あり。

■避難手段について

- 船舶や鉄道等、複数の手段を活用することが望ましい。

■安定ヨウ素剤について

- 複合災害を想定した場合、沿岸部に孤立化する可能性がある集落があり、適切に配布をできる方策を検討する必要あり。

■訓練・研修について

- より実効性のある訓練を実施する必要あり（屋内退避の理解を深める訓練・研修、等）。

■その他の論点について

- 避難計画の充実化に向けて、国や県から原子力防災の専門的な知見を持った職員の派遣等、人的な支援を検討していただきたい。

女川地域の緊急時対応骨子案を踏まえた確認・調整事項

骨子案	確認・調整事項
1. はじめに 2. 女川地域の概要 3. 緊急事態における対応体制	<p>■既存資料の再確認【全市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原子力災害の職員対応マニュアル・要領等 ・原子力災害以外の避難計画や職員対応マニュアル・要領等 <p>■基礎データの確認【全市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部不足データの確認（市町内の避難所収容人数、避難行動要支援者の支援者数） <p>[要検討事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度のデータの更新時期（本年度は、既存のデータに基づき整理） ・津波被災地域等、住基上の人口と実際の居住者数が異なる可能性がある地域の実態把握、データ整理方法
4. PAZ 内の施設敷地緊急事態における対応 5. PAZ 内の全面緊急事態における対応	<p>■初動対応体制の確認【女川町、石巻市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町災害対策本部、一時集合場所等の配備体制 <p>■情報伝達体制の確認【女川町、石巻市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町における住民への災害時の情報伝達手段 <p>■施設敷地緊急事態要避難者の対応の確認【県、女川町、石巻市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校、保育所等の避難の方針（保護者引渡しのタイミング等） ・医療機関、社会福祉施設の調整スキーム等の確認 <ul style="list-style-type: none"> －避難先のマッチング状況、受入れ先確保のための調整方法の確認 －入所者数、職員数、施設所有車両等の確認 <p>■必要車両数の推計内容、確保策の確認【県、女川町、石巻市】</p> <p>■離島（出島）の避難手順の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海路避難における関係機関との調整 <p>■避難経路の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複合災害を想定した複数経路の設定（計画上想定している経路について、さらに検討する必要があるか） <p>■避難を円滑に行うための対応策【県（県警）、市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要交差点等の交通整理・誘導・規制、広報等の交通対策の検討状況

	<ul style="list-style-type: none"> ・住民への平常時からの避難手順や避難経路等の啓発状況
<p>6. PAZに準じた避難を実施する地域における対応（半島）</p> <p>6-1. ケース1（陸路避難）における対応</p>	<p>■ 4. 5. の確認事項と同様</p>
<p>6-2. ケース2（海路避難、空路避難）における対応</p>	<p>■ 海路避難の避難手順の確認【県、女川町、石巻市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港への避難経路、集合場所 ・海路避難における関係機関との調整
<p>6-3. ケース3（屋内退避）における対応</p>	<p>■ 孤立時の対応方針の確認【石巻市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内退避施設の検討（引き続き調整）
<p>7. PAZに準じた避難を実施する地域における対応（離島）</p>	<p>■ 海路避難の避難手順の確認【県、女川町、石巻市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海路避難における関係機関との調整
<p>8. UPZ内における対応</p>	<p>■ 初動対応体制の確認【全市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町災害対策本部等の配備体制 <p>■ 情報伝達体制の確認【全市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町における住民への災害時の情報伝達手段 <p>■ 避難行動要避難者等の対応の確認【県、全市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校、保育所等の避難の方針（保護者引渡しのタイミング等） ・医療機関、社会福祉施設の調整スキーム等の確認 <ul style="list-style-type: none"> －避難先のマッチング状況、受入れ先確保のための調整方法の確認 －入所者数、職員数、施設所有車両等の確認 <p>■ 必要車両数の確保策の確認【県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス協会等との調整状況 <p>■ 避難経路の確認【市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複合災害を想定した複数経路の設定（計画上想定している経路について、さらに検討する必要があるか） ・避難退域時検査場所を通過する経路とする必要あり（必要に応じて経路の変更）
<p>9. 放射線防護資機材、物資、燃料備蓄・供給体制</p>	<p>■ 放射線防護資機材の備蓄・供給体制の確認【県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PAZ、準PAZの備蓄状況 ・緊急時の供給方法（備蓄拠点等） <p>■ 生活物資等の備蓄・供給体制【県、全市町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活物資等の行政備蓄数 ・物資供給等に係る協定締結状況 ・緊急時の供給方法（備蓄拠点等）

10. 緊急時モニタリングの実施体制	<p>■緊急時モニタリングの体制、MP 整備状況等の確認【県、関係機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時モニタリング計画、モニタリング資機材の整備状況
11. 原子力災害時の医療の実施体制	<p>■安定ヨウ素剤の備蓄、配布状況の確認【県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PAZ の配布状況（最新版の共有） ・UPZ の配布方針、備蓄先の検討状況 <p>■避難退域時検査場所、体制の確認【県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・候補地の選定状況 ・検査体制確保に係る関係機関との調整状況 <p>■原子力災害医療体制の確認【県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点病院等の指定状況
12. 国の実動組織の支援体制	<p>■実動省庁との調整【国】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他地域の取り組みも踏まえた実動省庁との調整を実施

作業部会等の主なスケジュール [H29 年度内] (案)

- | | | |
|------------------|--|---------------------------------|
| 11月8日 | 第7回作業部会
・平成29年度内の主なスケジュールの共有。 | 宮城県訓練
11月14日(火)
11月23日(木) |
| 11月30日～
12月1日 | 女川町・石巻市個別打合せ(TV会議)
[女川町]
・PAZ内の孤立化対策の検討
－ 離島、半島の放射線防護対策施設候補の検討
[石巻市]
・PAZ、準PAZの孤立化対策の検討
－ 半島における複数の避難パターンの検討(陸路、海路、空路)
－ 離島、半島の放射線防護対策施設候補の検討 | |
| 12月25日 | 第8回作業部会(現地開催)
・作業進捗確認
・「女川地域の緊急時対応」の骨子の検討
・UPZ市町も含めた女川地域全体の課題について意見交換を実施。 | |
| 1月17日～
19日 | UPZ内5市町個別打合せ[内閣府・宮城県、各市町]
・各市町へ直接訪問し、個別課題の対応状況、今後の検討の進め方等を確認。 | |
| 2月14日 | 第9回作業部会
・今後の確認・調整事項等の共有。 | |
| 2月下旬 | ・追加情報の収集
・確認、調整事項について関係者と個別調整。 | |
| 3月 | 第10回作業部会
・年度末に作業部会を現地開催し、平成29年度の対応状況、今後の課題等について確認。 | |